



ウィーン・フィルハーモニー ウィーク イン ジャパン 2026



SUNTORY HALL
この瞬間が、未来になる
Moments that Shape the Future

大和証券グループ Presents

リッカルド・ムーティ 指揮 ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

Wiener Philharmoniker Week in Japan 2026

Daiwa Securities Group Presents

RICCARDO MUTI Conducts WIENER PHILHARMONIKER

もとめあう理想、
満ち足りた感動の週間



© ZaniCasadio Courtesy of www.riccardomutimusic.com

© Wiener Philharmoniker / Dieter Nagl

2026年

11月7日(土)

16:00 開演

Saturday, November 7 at 16:00

11月8日(日)

16:00 開演

Sunday, November 8 at 16:00

11月9日(月)

19:00 開演

Monday, November 9 at 19:00

11月12日(木)

19:00 開演

Thursday, November 12 at 19:00

サントリーホール 大ホール Suntory Hall, Main Hall

【主催】 サントリーホール

【特別協賛】 大和証券グループ

【後援】 オーストリア大使館、オーストリア文化フォーラム東京

1842年の創立以来、クラシック音楽の歴史と共に歩んできたウィーン・フィル。その“黄金の響き”が1956年に初めて日本の聴衆の心をつかんで以来、時代を彩った指揮者と共に海外オーケストラとしては異例ともいえる40回の日本ツアーを開催し、今年来日70周年を迎えます。日本での活動はコンサートだけに留まらず、次世代に向けたプログラムや被災地への訪問など幅広く展開、日本のファンと類をみない親愛と友情を育んできました。来日70周年を記念する今年タクトをとるのは、55年間にわたり共演を重ね、誰よりもウィーン・フィルを知る巨匠リッカルド・ムーティ。プログラムはムーティの代名詞の一つであるモーツァルトや、ウィーン・フィルとも深い関係にあるベートーヴェン、チャイコフスキーの交響曲。ウィーン・フィルが初演をしたブラームスの交響曲第2番(1877年)とブルックナーの交響曲第8番(1892年)は、ウィーン・フィルが長く培ってきた歴史と、作曲家たちが愛した黄金の響きの真価を深く体感できる必聴のプログラムといえるでしょう。さらに特別プログラムやユース席を今年も実施。これまでの70年、そしてこれからの未来を想うウィーン・フィルハーモニーウィーク イン ジャパン 2026にご期待ください。

1842年の創立以来、クラシック音楽の歴史と共に歩んできたウィーン・フィル。その“黄金の響き”が1956年に初めて日本の聴衆の心をつかんで以来、時代を彩った指揮者と共に海外オーケストラとしては異例ともいえる40回の日本ツアーを開催し、今年来日70周年を迎えます。日本での活動はコンサートだけに留まらず、次世代に向けたプログラムや被災地への訪問など幅広く展開、日本のファンと類をみない親愛と友情を育んできました。来日70周年を記念する今年タクトをとるのは、55年間にわたり共演を重ね、誰よりもウィーン・フィルを知る巨匠リッカルド・ムーティ。プログラムはムーティの代名詞の一つであるモーツァルトや、ウィーン・フィルとも深い関係にあるベートーヴェン、チャイコフスキーの交響曲。ウィーン・フィルが初演をしたブラームスの交響曲第2番(1877年)とブルックナーの交響曲第8番(1892年)は、ウィーン・フィルが長く培ってきた歴史と、作曲家たちが愛した黄金の響きの真価を深く体感できる必聴のプログラムといえるでしょう。さらに特別プログラムやユース席を今年も実施。これまでの70年、そしてこれからの未来を想うウィーン・フィルハーモニーウィーク イン ジャパン 2026にご期待ください。



1956年 初来日時の写真
©ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団
歴史資料室

11月7日(土) 16:00開演 (15:20開場) Saturday, November 7 at 16:00
(Doors Open at 15:20)

ベートーヴェン：交響曲第2番 二長調 作品36
Ludwig van Beethoven: Symphony No. 2 in D Major, Op. 36
ブラームス：交響曲第2番 二長調 作品73
Johannes Brahms: Symphony No. 2 in D Major, Op. 73

11月8日(日) 16:00開演 (15:20開場) Sunday, November 8 at 16:00
(Doors Open at 15:20)

モーツァルト：交響曲第40番 ト短調 K. 550
Wolfgang Amadeus Mozart: Symphony No. 40 in G Minor, K. 550
チャイコフスキー：交響曲第4番 ヘ短調 作品36
Pyotr Ilyich Tchaikovsky: Symphony No. 4 in F Minor, Op. 36

11月9日(月) 19:00開演 (18:20開場) Monday, November 9 at 19:00
(Doors Open at 18:20)

ブルックナー：交響曲第8番 ハ短調 WAB 108 (ハース版)
Anton Bruckner: Symphony No. 8 in C Minor, WAB 108 (ed. Robert Haas)

11月12日(木) 19:00開演 (18:20開場) Thursday, November 12 at 19:00
(Doors Open at 18:20)

ブルックナー：交響曲第8番 ハ短調 WAB 108 (ハース版)
Anton Bruckner: Symphony No. 8 in C Minor, WAB 108 (ed. Robert Haas)



指揮：リッカルド・ムーティ Riccardo Muti, Conductor

ナポリ出身。1971年、カラヤンに招かれザルツブルク音楽祭にデビュー。ウィーン・フィルとは、このザルツブルク音楽祭で共演して以来55年間、とりわけ深い親交を結んでおり、92年には、ウィーン・フィルの150周年記念コンサートを指揮した。ニューイヤー・コンサートには93年以降、2025年までに7回出演。24年5月7日には、ベートーヴェン：交響曲第9番の初演200周年記念演奏会を指揮した。

若手育成にも力を注ぎ、04年には、イタリア各地の若手演奏家からなるルイーゼ・ケルビーニ・ユース・オーケストラを創設、さらに15年よりリッカルド・ムーティ・イタリア・オペラ・アカデミーを創設した。

1986～2005年、ミラノ・スカラ座音楽監督。10～23年はシカゴ交響楽団の音楽監督を務め、現在は終身名誉音楽監督。16年にはイタリアと日本の文化交流促進への貢献に対し、旭日重光章が贈られた。

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 Wiener Philharmoniker

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団ほど、西洋音楽の歴史と伝統に深く関わっているオーケストラはないだろう。その魅力は、世代を超えて慎重に継承されてきた均質な音楽スタイルの意識的な維持、および独特な歴史と組織形態に基づいている。今日でも変わらぬ「ウィーン・フィルの理念」の支柱は、芸術的・組織的な意思決定の過程すべてをオーケストラのメンバー自身の手で委ねる民主的な組織であること、そしてウィーン国立歌劇場管弦楽団との密な共生である。日本や日本の聴衆との関係は非常に密接で、パンデミックの起こった2020年でさえ、大規模なセキュリティ対策とツアー期間中の検疫を実施した上で日本公演が行われた。同楽団は、音楽の人道的なメッセージを聴衆の日常生活や意識の中に伝えることを使命としており、創設当初から、社会的責任を強く意識した活動を行ってきた。2018年にはオーケストラ・アカデミーを設立、国際的に厳格なオーディションによって選ばれたアカデミー生に、2年間の課程で最高水準の機会を提供している。日本では1956年の初来日以降40回のツアーを行い、2026年は来日70周年として41回目のツアーとなる。





© Wiener Philharmoniker / Dieter Nagl

S48,000円 A43,000円 B38,000円 C33,000円 D28,000円 (各公演とも)

WEBでのご購入の場合、お支払い方法はクレジットカード(VISA、JCBなどのブランドデビットカードも利用可)での即時決済のみとなります。
*発行元により、一部ご利用できないクレジットカード、デビットカードがございます。ご利用可能なカードについては事前にサントリーホールHPでご確認いただくか、サントリーホールチケットセンターへお問合せください。

チケット料金
(税込み)

ユース席 4,800円 (要事前申込・抽選制)

■11月8日(日)公演のみ90枚、お一人様1枚のみ、座席選択不可

■対象: 中学1年生~25歳以下(2027年3月末時点/2001年4月1日~2014年4月1日生まれの方)

■申込受付: 9月18日(金)~9月28日(月)まで、サントリーホール ホームページにて受付いたします。(WEB受付のみ)

その他詳細はホームページをご確認ください

サントリーホール・メンバーズ・クラブ先行発売

4月25日(土) 10時 ~ 5月16日(土)

※お申込みには、メンバーズ・クラブへの事前入会が必要です。
(会費無料、WEB会員は即日入会可)

※TEL会員は電話にて、WEB会員はWEBにてチケットをお申込みいただけます。

※窓口での販売はございません。

※1回のお申込みにつき、1公演・1席種、S~Bは4枚まで、C・Dは2枚まで。

サントリーホール・メンバーズ・クラブWEB(24時間受付) suntoryhall.pia.jp ***座席選択可能**

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 (10:00~18:00 休館日を除く) ***座席選択可能**

※0570で始まる電話番号は、一部のIP電話・プリペイド方式の携帯電話からはご利用になれません。

一般発売 5月23日(土) 10時 ~

※1回のお申込みにつき、1公演・1席種・4枚まで。

※先行発売で売切れとなった席種は、一般発売で販売しない場合がございます。

※一般発売初日はサントリーホールチケットセンター(窓口)での受付・販売はございません。

インターネット受付

※ご利用には、事前登録(無料)が必要です。

サントリーホール・メンバーズ・クラブWEB(上記URL)

チケットぴあ

<https://w.pia.jp/t/wph/>

イープラス

<https://eplus.jp/wph/>

ローソンチケット

<https://l-tike.com/wph/>

電話受付 サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 (10:00~18:00 休館日を除く)

ウィーン・フィルハーモニー ウィーク イン ジャパン 2026 特別プログラム

■サントリーホール&ウィーン・フィルの青少年プログラム

11月7日(土) 11:00開演予定 大ホール

※中高生を対象とした、学校単位でご参加いただく特別プログラム(要事前申込)。

(問)サントリーホール次世代推進部 03-3505-1010 (平日11:00~18:00)

残席がある場合、個人(中学1年生~高校3年生)の参加申込を受付いたします。
詳細は9月上旬までに発表いたします。

■無料公開リハーサル

11月8日(日) 時間未定
大ホール

※応募方法などの詳細は8月下旬に、
サントリーホールHPなどでご案内します。

■ウィーン・フィル奏者による

公開マスタークラス<ホルン>

講師:ヴォルフガング・ヴラダー

11月10日(火) 19:00開始予定

ブルーローズ(小ホール)

※9月発売予定

他都市公演

11月3日(火・祝) 高崎
高崎芸術劇場 大劇場

(問) 高崎芸術劇場チケットセンター
027-321-3900 (10:00~18:00)

11月4日(水) 名古屋

愛知県芸術劇場コンサートホール

(問) 中京テレビクリエイション
052-588-4477 (平日11:00~17:00)

11月5日(木) 大阪

フェスティバルホール

(問) 06-6231-2221 (10:00~18:00)

お問合せ

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 (10:00~18:00 休館日を除く)

suntory.jp/HALL/

※就学前のお子様は同伴・入場いただけません。

※内容に変更が生じる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

✕@SuntoryHall_PR

f@suntoryhallJAPAN

特集ページは
こちら

